

● 取扱説明書

IDカード発行システム

ID 
ジェット

NIKKEN 
HARDWARE
株式会社ニッケンハードウェア

for Windows 8/7/Vista/XP

はじめに

このたびは「IDジェット」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、本製品のインストールから実際の使用方法までが記載されています。本製品を正しくご利用いただくために、必ずこの取扱説明書をご一読しておくことをお勧めいたします。
また「IDジェット」のソフトウェアより、説明ムービーを再生することもできますので、合わせてご覧ください。

目次

製品概要	04
インストール／バックアップ手順	05
起動／画面名称	06
共通情報画面	07
個人情報一覧画面	08
個人情報入力画面	09
デザイン画面	10
レイアウト拡大画面	12
印刷画面	13
イラストエディター（画像編集）	14
画像サイズについて	15
専用貼付台の説明	16
サプライ品のご案内	17
バージョンアップのご案内	18
サポートのご案内	18
ソフトウェア使用許諾契約書	20

製品概要

■「IDジェット」の製品概要

- 専用プリンターを必要とせずに、パソコンとインクジェットプリンターがあれば、簡単にIDカードを作成できます。
- QRコードやバーコード（5種類）にも対応。メールアドレスやウェブサイトアドレス、会社情報などをQRコード化することができます。また、社員番号をバーコード化して、バーコード式タイムカードにご利用頂く事もできます。
- 「IDジェット」に付属の画像編集用プログラム「IDジェット イラストエディター」を使えば、写真などのイメージデータをトリミングしたり、画像の明るさやコントラストを補正することができます。「自動補正」機能によって、暗く撮影してしまった顔写真などをボタン1つで補正する便利な機能も搭載しています。
- 「IDジェット」で作成・印刷したシートを、「プラスチックカード」に貼り付ければ、即カードの出来上がり。別売りのシートパックは、剥がしづらい標準タイプと剥がしやすい再剥離タイプがあり、目的によって使い分けことが可能です。また、保護シート（別売）を貼ることで、「傷」や「色あせ」でインクが薄くなることを防げます。
※詳しくは「14 サプライ品のご案内」をご覧ください。

■内容物の確認

- ソフトウェア CD-ROM
- 専用貼付台
- 本取扱説明書

■パッケージ以外に必要なもの

○動作環境

【OS】

- ・ 日本語版 OS …………… Windows® 8 / Windows® 7 (Service Pack 1 以上) / Windows® Vista (Service Pack 2 以上) / Windows® XP (Service Pack 3 以上)
※ Windows® Vista / XP は 32bit 版のみ対応
- ・ ブラウザー …………… Microsoft Internet Explorer 5.01 以上及び Windows® Media Player のバージョン 9 以上必須
- ・ 対応機種 …………… 上記日本語 OS が稼動するパーソナルコンピュータ（Pentium III 以上を推奨）

【パソコン本体】

- ・ メモリ …………… お使いの OS が推奨する環境以上
- ・ ディスプレイ …………… 本体に接続可能で上記日本語 OS に対応したディスプレイ
(解像度：1024 × 768 High Color 以上 必須)
- ・ ディスクドライブ …… CD-ROM ドライブ必須
- ・ ハードディスク …… 必須空き容量 300MB 以上（データ領域は別途必要）

- インクジェットプリンター … A 4 サイズ、ハガキサイズが印刷可能なもの
(※給排紙時にシートが大きく湾曲するプリンターはお控えください。レーザープリンターには対応しておりません)

- デジタルカメラ、イメージスキャナー… (顔写真撮影時などに必要)

- 印刷シート…………… 「IDジェット」専用の特殊なシール状のシートです。サイズは A4 版とハガキ版があり、粘着タイプは標準タイプと再剥離タイプがあります。※詳しくは 16 ページ「サプライ品のご案内」をご覧ください。

- 保護シート…………… 「傷」や「色あせ」などから印刷面を保護する為に利用する透明な PET 素材シールです。社員証ケースを使わずに、カードを直接財布などに収納する際にご利用ください。

■ご注意

- 製品の仕様やパッケージ、価格等は予告なしに変更されることがあります。
- 本取扱説明書の内容は予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書の一部または全部を許可なく複製、複製をすること禁じます
- 画像、印刷の品質は、お使いのカメラ/パソコン、プリンターによって左右されますのでご了承ください。
- 本製品の利用により生じたトラブルにつきましては、弊社は一切の責任を負いません。
- ご利用にあたっては、裏表紙のソフトウェア使用許諾契約書の内容を良くお読みになったうえで、CD-ROM を開封してください。
- 怪我をする恐れがありますので、専用貼付台のハンドルを回す際は指などはさまない様、十分に注意してください。
- 怪我をする恐れがありますので、専用貼付台のローラーに指を入れない様、十分に注意してください。
- 専用貼付台のローラー部分にホコリが付着した場合は、綺麗に取り除いた上で使用してください。
- 専用貼付台は「IDジェット」以外の目的で使用しないで下さい。破損や故障の原因になります。
- 製品を保管する際は、直射日光を避けて保管してください。
- この取扱説明書の画面は開発中のものです。

■インストール手順

管理者権限 (Administrator) を持ったユーザーで行ってください。

1. CD/DVD ドライブに「ID ジェット」の CD-ROM をセットします。
2. 「ID ジェットセットアップ」が自動的に起動されるので、[OK] ボタンをクリックします。(※注1、※注2)
Windows®8 では画面右上隅に、ドライブに対する操作法を選択するための表示がされるので、その表示をクリックします。その次に、ディスクに対して行う操作画面が表示されますので、[AUTORUN.BAT の実行] をクリックします。
3. 「ID ジェットセットアップウィザードへようこそ」と表示されるので [次へ] ボタンをクリックします。(※注3)
4. 「ライセンス条項」が表示されるので確認のうえ「同意する」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。
5. 「インストールフォルダの選択」が表示されるので、「すべてのユーザー」または「このユーザーのみ」のいずれかにチェックをして、[次へ] ボタンをクリックします。
6. 「ショートカット」の作成画面が表示されるので、デスクトップにショートカットアイコンを表示しない場合はチェックを外し、[次へ] ボタンをクリックします。
7. 「インストールの確認」が表示されるので、[次へ] ボタンをクリックします。インストールが開始されます。
8. 「インストールが完了しました。」と表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックします。

※注1 自動的に表示されない場合は、CD-ROM ドライブフォルダ内の "AUTORUN.BAT" をダブルクリックしてください。

※注2 Windows®7、Windows®Vista では「自動再生」と表示される場合があります。この場合は「AUTORUN.BAT の実行」を選択してください。また、Windows®8、Windows®7、Windows®Vista では、「ユーザーアカウント制御」が表示される場合があります。表示された場合は [許可] [はい] ボタンをクリックします。

※注3 「Microsoft.NET Framework 3.0」、「Microsoft.NET Framework Language Park」がインストールされていない場合は、自動的にそれぞれのインストーラが起動します。画面に沿ってインストールしてください。(これらをインストールしていないと、「ID ジェット」は起動しません。)

■アンインストール手順

管理者権限 (Administrator) を持ったユーザーで行ってください。

1. 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」→「IDJet」を選択します。(※注1)
2. [アンインストール] をクリックします。
3. 「ID ジェットをアンインストールしますか?」と表示されるので [OK] ボタンをクリックします。(※注2)
4. プログラム一覧から「IDJet」の表示が消えたら削除完了です。

※注1 Windows®XP の場合は、「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」→「IDJet」を選択し、「削除」をクリックします。Windows®8 の場合はすべてのアプリを表示させて、「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」→「IDJet」を選択します。

※注2 Windows®8、Windows®7、Windows®Vista では、「ユーザーアカウント制御」が表示される場合があります。表示された場合は [許可] [はい] ボタンをクリックします。

■バックアップ手順

「ID ジェット」はデータベースのバックアップ機能を搭載しています。

データベースのバックアップ、画像ファイルの2段階の手順を踏むことで、「ID ジェット」のデータをバックアップ・復元することが可能です。

以下ではバックアップから復元までの流れを説明します。

1. データベースのエクスポート
[全てをバックアップ] ボタンより、任意の場所にバックアップを作成します。
※ファイル名は「IDJetBackUp_日付.zip」で作成されます。任意のファイル名へ変更も可能です。
2. 画像ファイルのバックアップ
使用していた画像ファイルは、データベースとは別にバックアップする必要があります。
背景、顔写真、デザインに使用した画像を、それぞれ任意の場所にコピーします。
3. 画像ファイルの復元
バックアップしたファイルを、バックアップ時と同じフォルダにコピーします。
※同じ場所に画像がない場合は、リンクが切れ、マークが表示されます。
4. データベースのインポート
画像ファイルのコピーが終了した状態で、[全てを復元] ボタンより、1で作成したバックアップデータを読み込みます。

ID ジェットの起動方法と、基本画面の説明をします。



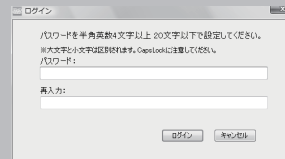
「起動とパスワードの入力」

①「スタート」→「すべてのプログラム」→「ID ジェット」→「ID ジェット」を選択します。
Windows®8 の場合は「スタート画面」、または「デスクトップ画面」から、ID ジェットアイコンをクリックします。

②ログイン画面が表示されます。
初回起動時にはパスワード設定画面が表示されます。
パスワードを入力し、[ログイン] ボタンをクリックします。

※パスワードは半角英数4文字以上20文字以下で設定してください。また、大文字、小文字は区別されますので [Caps Lock] にご注意ください。

※パスワードを忘れた場合は、サポートまでご連絡ください。



パスワード設定画面 (初回起動時)



- [共通情報] ボタン
共通情報の入力画面を表示します。
- [個人情報] ボタン
個人情報の入力画面を表示します。
- [デザイン] ボタン
デザインの編集画面を表示します。
- [印刷] ボタン
印刷画面を表示します。

- [編集画面]
作業内容に応じて編集画面が表示されます。

- [全てをバックアップ] ボタン
共通情報、個人情報、デザインデータをまとめてバックアップします。
 - [全てを復元] ボタン
[全てをバックアップ] ボタンよりバックアップしたデータを復元します。
- ※ [全てを復元] を行うと、現在設定されている全ての情報は削除されます。

- [設定] ボタン
設定画面が表示されます。
グリッドの設定、パスワードの変更を行います。

- [ヘルプ動画を再生] ボタン
各画面に応じた内容の説明ムービーを再生します。

会社情報など、全てのカードに共通する情報を入力します。
 共通情報に入力したデータは自動保存されます。
 複数行の入力がある項目欄は水色で表示されます。

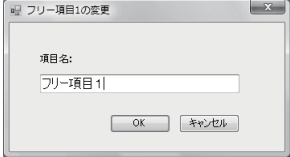


1 「共通データ（基本情報）」

会社名や住所など、全てのカードに共通する情報を入力します。
 ●「郵便番号」「TEL」「FAX」以外の項目では複数行の入力が可能です。
 ※当画面では1行のみ表示されます。
 ※各項目の最大入力文字数は255文字です。

2 「共通データ（フリー項目）」

全てのカードに共通する情報を、自由に追加することができます。
 フリー項目は複数行入力が可能ですが、表示は1行のみになります。
 複数行が入力されている場合、項目欄は水色で表示されます。
 ※各項目の最大入力文字数は255文字です。
 ●「項目名編集」ボタンを押すことにより、それぞれの項目名を変更することができます。項目名として入力可能な文字数は15文字以内です。



3 「バーコード形式」

バーコードを挿入する場合は、バーコード形式をリストボックスより選択します。
 チェックデジットを出力するバーコードの場合、バーコードのチェックデジットのON/OFFを選択します

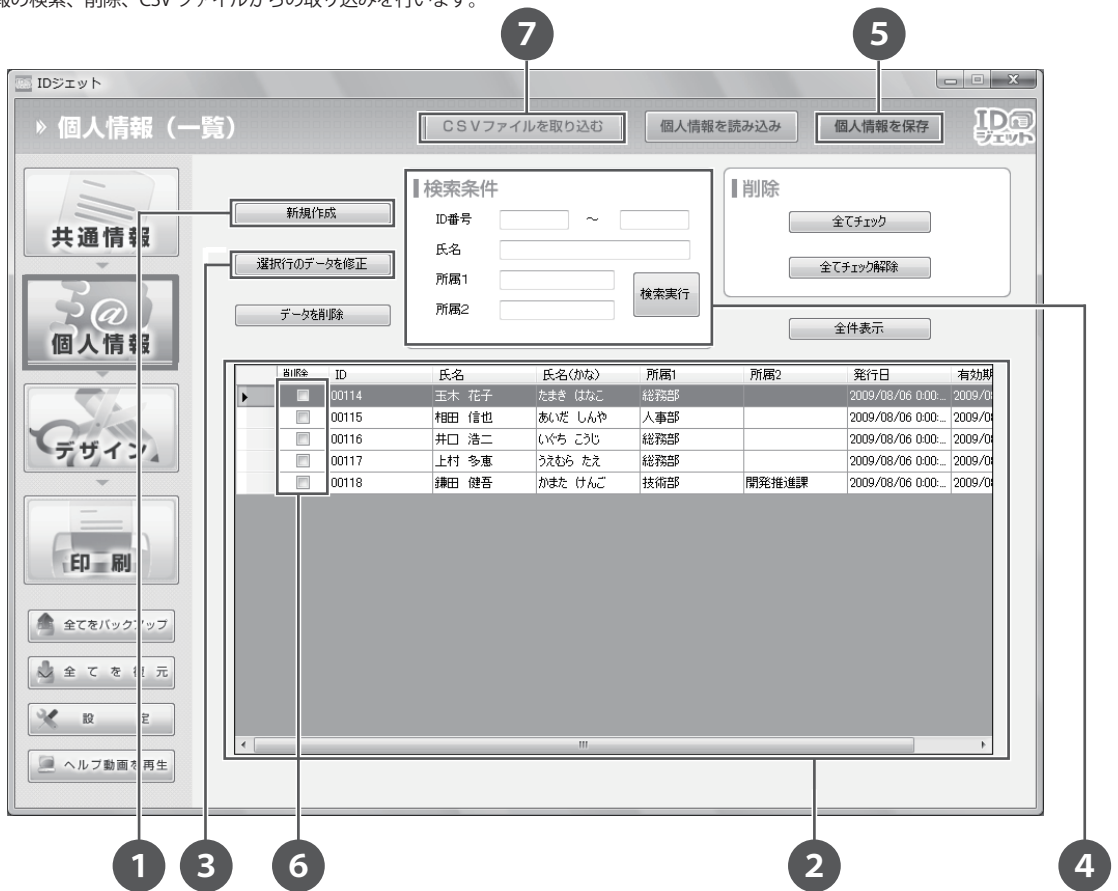
4 「共通情報を保存」

現在の共通情報をファイルに保存します。
 ① [共通情報を保存] ボタンをクリックします。
 ② 「名前をつけて保存」画面が表示されます。任意の場所を指定し、名前を入力します。
 ③ [保存] ボタンをクリックします。
 ※当機能は【個人情報入力画面】【デザイン画面】でも同様です。

5 「共通情報を読み込み」

保存された共通情報を読み込みます。
 ※共通情報の読み込みを行うと、現在設定されている共通情報は削除されます。
 ① [共通情報を読み込み] ボタンをクリックします。
 ② 読み込みの確認メッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。
 ③ 「開く」画面が表示されますので、読み込むファイルを指定します。
 ④ [開く] ボタンをクリックします。
 ※当機能は【個人情報入力画面】【デザイン画面】でも同様です。

個人情報の一覧表示やデータの検索をします。
個人情報の検索、削除、CSV ファイルからの取り込みを行います。



1 「新規作成」
新規の個人情報を作成します。
個人情報入力画面が表示されます。
※詳細は 9 ページ「個人情報入力画面」を参照してください。

2 「一覧」
入力されている個人情報を表示します。検索実行時は検索結果が表示されます。
項目名をクリックすることで項目で昇順／降順に並べ替えが可能です。

3 「選択行のデータを修正」
一覧で選択中の個人情報を修正します。
[選択行のデータを修正] ボタンを押すと、個人情報入力画面が開きます。
一覧で修正したい行をダブルクリックしても、データの修正が可能です。

4 「検索条件」
ID 番号、氏名、所属 1、所属 2 の条件から個人データを検索します。
●検索結果を一覧に表示します。
●検索条件は複数指定が可能です。複数指定した場合は AND 検索になります。
●氏名、所属 1、所属 2 では部分検索が可能です。
●[全件表示] ボタンをクリックすると検索条件を削除し、全件を表示します。

5 「個人情報を読み込み」
個人情報を保存します。ファイル形式を選択することで CSV ファイルへの保存も可能です。

6 「削除」
削除する個人情報にチェックを付け、[データを削除] ボタンをクリックするとデータを削除できます。
[全てチェック] [全てチェック解除] ボタンより全件のチェックを ON / OFF することができます。

「CSV ファイルを取り込む」
CSV ファイルより個人情報を取り込むことができます。
※現在登録されている個人情報に追加します。
① [CSV ファイルを取り込む] ボタンをクリックします。
② 「開く」画面が表示されます。CSV ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。
③ 「CSV の取り込み」画面が表示されます。



7 「取得先」
④ 「取り込みデータ」リストより取り込む項目をクリックし、「割り当て先」リストより対応する項目をクリックします。
※ [前回の割り当てを実行] ボタンをクリックすると、前回行った割り当てを設定します。
⑤ [割り当て] ボタンをクリックします。
⑥ 取り込む全ての項目に、④～⑤の作業を繰り返します。
※表示する取り込みデータは [←前] [次→] ボタンで切り替えます。
⑦ [OK] ボタンをクリックします。
⑧ 一覧に取り込みを行ったデータが表示されます。

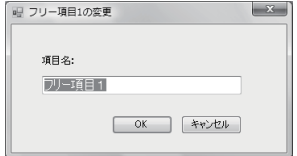
個人情報を入力します。

入力したデータは「登録・保存」ボタンで保存します。

複数行の入力がある項目欄は水色で表示されます。

1 「個人情報」
カードに印刷する個人情報を入力します。
● ID 項目は重複できません。
● 「ID をバーコード化する」にチェックを入れると、「バーコード」に入力があっても ID を優先してバーコード印刷します。
● バーコードの種類は、共通情報で設定したものを使用します。
● バーコード及び QR コードに対応していない文字を入力した場合、印刷されません。
※ ID の最大入力文字数は 40 文字、それ以外の項目の最大入力文字数は 255 文字です。

2 「個人情報 (フリー項目)」
全てのカードに共通する情報を、自由に追加することができます。フリー項目は複数行入力が可能です。表示は 1 行のみになります。複数行が入力されている場合、項目欄は水色で表示されます。※各項目の最大入力文字数は 255 文字です。
● 「項目名編集」ボタンを押すことにより、それぞれの項目名を変更することができます。項目名として入力可能な文字数は 15 文字以内です。



3 「個人画像」
カードに表示する画像を選択します。画像の編集が必要な場合は、同梱ソフト「ID ジェット イラストエディター」より編集を行ってください。
※「ID ジェット イラストエディター」の詳細は、「14 イラストエディター (画像編集)」を参照してください。
① [画像選択] ボタンをクリックします。
② 「開く」画面が表示されますので任意のファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。
※使用できる画像形式は「PNG」「BMP」「JPG」「GIF」「TIFF」です。
③ 画像がプレビュー表示されます。
[クリア] ボタンを押すと、登録した画像が解除されます。
※登録した画像データは、移動、削除、名前の変更を行わないでください。変更を行った場合は、再度画像選択を行う必要があります。

4 「入力情報の登録」
「登録・保存」ボタンをクリックすると、新規に登録した情報や修正編集した情報を保存します。登録済みの情報を編集する時、ID を変更して「登録・保存」ボタンを押すと、追加データとして保存されます。ID 以外の項目を変更した場合には、編集した情報が上書き保存されます。

「入力情報のクリア」
[クリア] ボタンをクリックすると、記入されている項目が全てクリアされます。

カードのデザインを作成します。

共通情報、個人情報の項目のうち、印刷する項目を選択し、レイアウトを決定します。

作成したデザインは自動保存されます。




「レイアウト画面」


レイアウト画面では、挿入された図形や印刷項目の移動、サイズ変更を行うことができます。レイアウト枠（赤枠）がカードのサイズになりますので、全ての項目がレイアウト枠内に収まるように配置してください。

※重ね順の変更については、11ページ「デザイン画面」⑦図形表示順序変更」を参照してください。

●オブジェクトの移動

移動する項目をクリックし、ポインタが  の状態で任意の位置までドラッグします。

●オブジェクトのサイズ変更

変更する項目をクリックし外枠を表示させます。外枠の四隅にあるマーカーを選択し、ポインタが  の状態でドラッグし任意の大きさに変更します。

図形・バーコードは [Shift] キーを押しながらドラッグすることで縦横の比率を自由に変更できます。

※画像・QRコードの縦横比率は変更できません。

※バーコードサイズを縮小する場合には注意が必要です。縮小しすぎると読み取りができなくなる可能性があります。

●オブジェクトの削除

オブジェクトを右クリックし「削除」を選択します。

「横型カード／縦型カード」

カードの向きを選択します。

指定した向きに応じたレイアウト範囲が表示されます。

「共通情報の表示／個人情報の表示」

印刷する項目を選択します。

チェックボックスにチェックが付いているもののみ印刷します。

※チェックが付いていても、個人情報入力画面で入力されていない項目は表示されません。

「背景画像登録」

カードの最背面に背景として使う画像を選択します。

画像は背景に収まるように自動的に拡大縮小されますので、選択する画像によってはカードと縦横比が異なり、画像が変形してしまうこともあります。その様な場合には、「IDジェットイラストエディター」を使用してトリミングすることで回避が可能です。背景画像は印刷余白部分も含め、一回り大きく貼り込まれます。端部分にある画像はカードからはみ出てしまう事もありますので、レイアウト画面でご確認ください。

※使用できる画像形式は「PNG」「BMP」「JPG」「GIF」「TIFF」です。

「背景色選択」

カードの背景に使用する色を選択します。

【色の作成】ボタンより新たに色を作成することも可能です。

「テキスト設定」

テキストの設定を行います。

挿入したテキストは「テキスト設定」よりフォントを変更したり、色や太さを変更することができます。

レイアウト画面上で、設定を変更する項目をクリックし選択状態にした後、各ボタンより設定を行います。

●フォントリストボックス

リストボックスよりフォントの種類、サイズを選択します。

● [太字] [斜体] [下線] [影] ボタン

選択した項目文字列に各装飾を設定します。

● [左寄せ] [左右中央] [右寄せ] [均等割付] ボタン

選択した項目の外枠に対して配置します。

● [文字色] ボタン

表示される「色の設定」画面より使用する色を選択します。

【色の作成】ボタンより新たに色を作成することも可能です。

● [行間] [▲] [▼] ボタン

複数行入力されている項目の行間を変更することが可能です。



	直線	: 直線を挿入します。
	四角	: 四角形を挿入します
	円	: 円・楕円を挿入します。
	扇形	: 扇形を挿入します。
	線色	: 図形の線色を指定します。
	塗色	: 図形の塗色を指定します。
	画像挿入	: 画像を挿入します。
	テキスト挿入	: テキストを挿入します。
	線幅	: 線の太さを選択します。



	MS 明朝	フォント: 使用するフォントを選択します。
	10	文字サイズ: 4pt ~ 20pt の間で文字のサイズを選択します。
	太字	太字: 文字を太字にします。
	斜体	斜体: 文字を斜体にします。
	下線	下線: 文字に下線を付加します。
	影	影: 文字に影を付加します。
	左寄せ	左寄せ: 項目枠に対して左寄せで配置します。
	左右中央	左右中央: 項目枠の中央に配置します。
	右寄せ	右寄せ: 項目枠に対して右寄せで配置します。
	均等割付	均等割付: 項目枠に対して均等に配置します。
	行間	行間: 複数行ある項目の行間を設定します。
	文字色	文字色: 文字の色を指定します。

6 「図形ツール」

各種図形を挿入します。
各種図形ボタンをクリックすると、レイアウト画面に図形を挿入します。

- [線色] ボタン
表示される「色の設定」画面より、図形の線色に使用する色を選択します。
[色の作成] ボタンにより、新たな色を作成することも可能です。
- [塗色] ボタン
表示される「色の設定」画面より、図形の塗り色に使用する色を選択します。
[色の作成] ボタンにより、新たな色を作成することも可能です。
- 線幅リストボックス
リストボックスより線幅を指定することができます。
- [画像挿入] ボタン
画像の [開く] 画面が表示されます。挿入する画像を選択します。
※使用できる画像形式は「PNG」「BMP」「JPG」「GIF」「TIFF」です。
- [テキスト挿入] ボタン
[テキスト挿入] ボタンを押すと、テキスト入力画面が開きます。テキストを入力して [OK] ボタンを押すと、レイアウト画面にテキストが貼り込まれます。
貼り込まれたテキストは、テキスト設定でフォントや文字修飾などを変更することができます。
張り込まれたテキストを編集するには、テキストブロックをダブルクリックするか、右クリックして [編集] を選択するとテキスト入力画面が開きます。
- 扇形の編集
挿入した扇形をダブルクリックすると「扇形の設定」画面が表示されます。「開始角度」「終了角度」を変更することで任意の扇形に変更することが可能です。

7 「図形表示順序変更」

図形ツールより挿入したオブジェクトを表示します。
● オブジェクト名をドラックし並び順を変更すると、オブジェクトの重なりを変更することが可能です。

● オブジェクト名を右クリックし、[削除] を選択するとオブジェクトを削除することができます。

※レイアウト画面からも削除が可能です。

8 「先頭へ/前へ/次へ/最後へ」
レイアウト画面に表示する個人情報を変更します。

9 「作成したデザインをクリアする」
作成したデザインをクリアします。印刷設定項目は全て非表示となり、配置した図形、背景の設定は削除されます。

10 「印刷プレビュー」
「印刷プレビュー」画面を表示し、印刷イメージを確認できます。

レイアウト画面を拡大表示し、オブジェクトのサイズや位置の調整を行います。



1 「レイアウト画面の拡大表示」


1 [拡大表示] ボタンをクリックするとレイアウト拡大画面が表示されます。

2 「レイアウト拡大画面」

レイアウト拡大画面では、挿入された図形や印刷項目の移動、サイズ変更を行うことができます。レイアウト枠（赤枠）がカードのサイズになりますので、全ての項目がレイアウト枠内に収まるように配置してください。


※重ね順の変更については、11ページ「デザイン画面」⑦ 図形表示順序変更」を参照してください。

●オブジェクトの移動

移動する項目をクリックし、ポインタが  の状態で任意の位置までドラッグするか、キーボードの矢印キー（[←] [↑] [→] [↓]）で移動します。

※グリッドを表示させている場合、ポインタでの移動はグリッドにスナップされます。微調整を行う場合はキーボードの矢印キーを使用してください。

●オブジェクトのサイズ変更

変更する項目をクリックし外枠を表示させます。外枠の四隅にあるマーカーを選択し、ポインタが  の状態でドラッグし任意の大きさに変更します。

図形・バーコードは [Shift] キーを押しながらドラッグすることで縦横の比率を自由に変更できます。

※画像・QRコードの縦横比率は変更できません。

※バーコードサイズを縮小する場合には注意が必要です。縮小しすぎると読み取りができなくなる可能性があります。

3 「終了」

3 レイアウト拡大画面での編集を有効にして、デザイン画面に戻ります。

4 「中止」

4 レイアウト拡大画面での編集を中止して、デザイン画面に戻ります。レイアウト拡大画面での編集は無効になります。



「印刷の実行」

- ①印刷を実行するデータ検索します。
- ②印刷するデータの「印刷」欄のチェックボックスにチェックを入れます。
- ③「利用するシート」を選択します。
- ④必要に応じて印刷位置微調整の各項目を入力します。
- ⑤ [プレビュー後に印刷] または [今すぐ印刷を実行] ボタンより印刷を実行します。

「検索条件」

- ① ID 番号、氏名、所属 1、所属 2 の条件から個人データを検索します。
- 検索結果をリストに表示します。
- 検索条件は複数指定が可能です。複数指定した場合は AND 検索になります。
- 氏名、所属 1、所属 2 では部分検索が可能です。

「一覧」

② 検索結果を表示します。表示されているリストのうち「印刷」欄のチェックボックスにチェックの付いているデータのみを印刷します。

「印刷位置微調整」

③ 印刷する位置を細かく調整することが可能です。それぞれにミリ単位で設定します。

- 「上余白」:用紙上端の余白を設定します。(印刷が下方向に移動)
- 「左余白」:用紙左端の余白を設定します。(印刷が右方向に移動)
- 「上下間隔」: カード毎の上下間隔を設定します。
- 「左右間隔」: カード毎の左右間隔を設定します。(ハガキサイズ用紙には無効です。)

「印刷設定」

- 印刷の設定を行います。
- ① [印刷設定] ボタンをクリックします。
 - ② 使用するプリンターをリストボックスより選択します。
 - ③ [プロパティ] ボタンをクリックします。
プリンターのプロパティ画面より以下の印刷設定を行います。
 - ・印刷の向き 「縦」
 - ・両面印刷 「しない」
 - ・割付設定 「しない」
 - ・色 「カラー」
 - ・用紙サイズ 「A4 / ハガキ」(使用する印刷シートによって設定してください)
 - ・用紙種類 「写真用紙」・「光沢紙」他 それらと同等の品質のもの
 - ・印刷モード 「きれい」・「高精細」・「ファイン」他 それらと同等の品質のもの
- ※プリンターメーカーによって表記が異なる場合があります。
※ハガキサイズが印刷できないプリンターでは、ハガキサイズの印刷プレビュー表示/印刷が正常に行えません。
- ④ [OK] ボタンでプロパティ画面を終了します。

「プレビュー後に印刷」

⑤ プレビューを表示します。プレビュー画面より直接印刷が可能です。

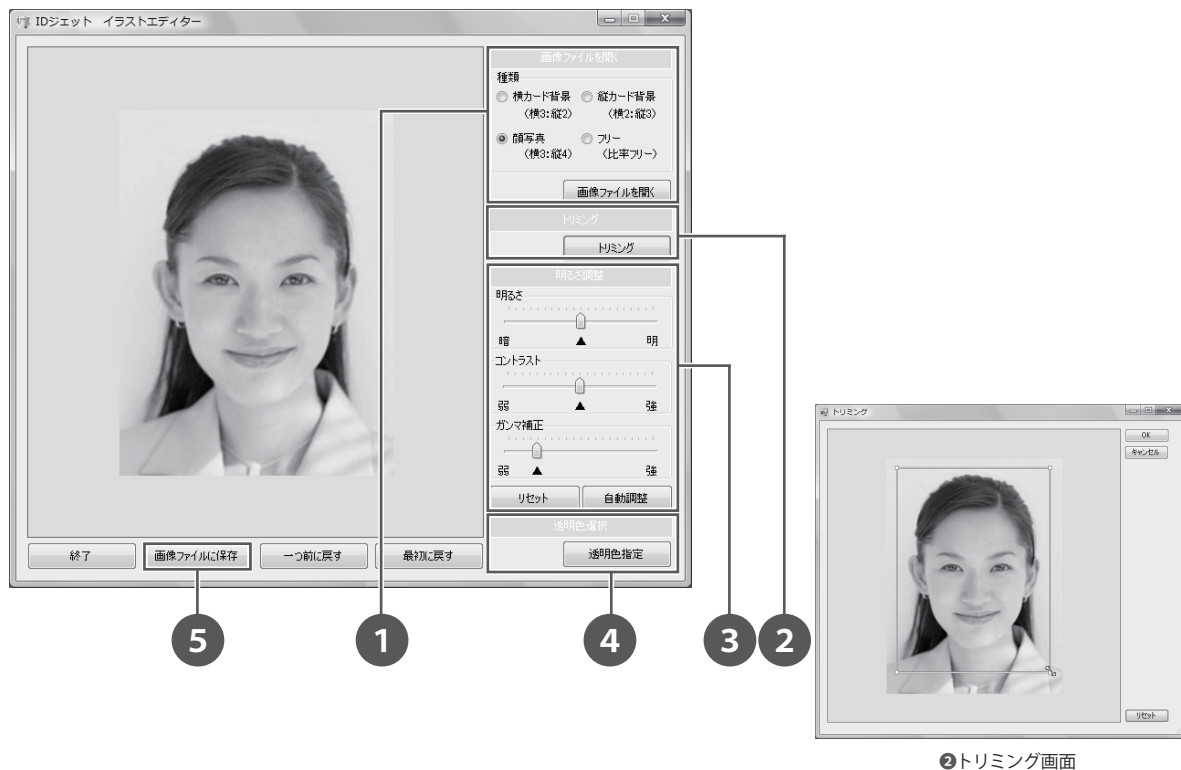
「今すぐ印刷を実行」

印刷を実行します。プレビューは表示されません。

入力する画像を編集します。

用途に応じたサイズでのトリミングや、明るさ調整が行えます。

画像編集は同梱ソフト「ID ジェット イラストエディター」で行います。



②トリミング画面

「ID ジェット イラストエディターの起動」

- ① 「スタート」→「すべてのプログラム」→「ID ジェット」→「ID ジェット イラストエディター」を選択します。
Windows®8 の場合は、スタート画面から ID ジェット イラストエディター アイコンをクリックします。
- ② 「ID ジェット イラストエディター」が起動します。

「画像ファイルを開く」

画像を目的別に編集します。

※編集できる画像形式は「PNG」「BMP」「JPG」「GIF」「TIFF」「メタファイル (WMF)」です。
※画像によっては読み込みできないファイルもあります。

- ① 「種類」を選択します。「横カード背景」「縦カード背景」「顔写真」「フリー」の中から使用目的を選択します。
- ② [画像ファイルを開く] ボタンより任意のファイルを選択します。
※画像の選択後「種類」を変更すると、現在のファイル情報は削除されます。

「トリミング」

選択した画像を範囲を指定して切り出します。

- ① [トリミング] ボタンをクリックします。
- ② 「トリミング」画面が表示されます。
- ③ 表示されている枠を移動、拡大/縮小して切り出す範囲を指定します。
※トリミング範囲の縦横比率は①で選択した種類によって決定されます。比率を変更する事はできません。
 - ・横カード背景 …… 横 3：縦 2 の比率でトリミング
 - ・縦カード背景 …… 横 2：縦 3 の比率でトリミング
 - ・顔写真 …… 横 3：縦 4 の比率でトリミング
 - ・フリー …… マウス操作によるフリートリミング
- ④ [OK] ボタンをクリックします。
- ⑤ 画像が切り出されます。


「明るさ調整」

選択した画像の明るさを調整します。

- 「明るさ」「コントラスト」「ガンマ補正」それぞれのスライドバーより画像を調整します。
- [リセット] ボタンをクリックすると画像を元の状態に戻します。
- [自動調整] ボタンより画像の明るさを自動調整します。

「透明色指定」

指定した色を透明化します。

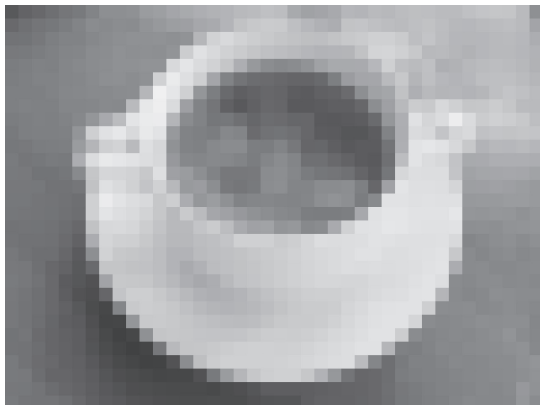
- ① [透明色指定] ボタンをクリックします。
- ② ポインタの形状が  に変わったら、画面上の透明化したい色をクリックします。
- ③ 指定した色部分が透明化します。
※①～②の作業を繰り返す事で複数の色を透明色に指定できます。

「画像ファイルに保存」

編集した画像を別ファイルとして保存します。

- ① [画像ファイルに保存] ボタンをクリックします。
 - ② 「名前をつけて保存」画面が表示されます。任意の場所を指定し、ファイル名、画像形式を選択します。
※透明色指定した画像は、PNG 形式で保存してください。それ以外で保存すると正常に保存されません。
 - ③ [保存] ボタンをクリックします。
- ※保存できる画像形式は「PNG」「BMP」「JPG」「GIF」「TIFF」です。

利用する画像サイズですが、大きければ綺麗に印刷されるとは限りません。
逆に大きすぎるサイズはトラブルの原因にもなります。
最適な解像度でお使いになることをお勧めいたします。



ドットが大きい＝解像度が低い＝ファイルサイズが小さい



ドットが小さい＝解像度が高い＝ファイルサイズが大きい

1 取り込み解像度について

デジカメやスキャナーの解像度が高いほど画像はきれいですが、イメージのサイズが大きくなります。印刷する場合はプリンターとの関係により、処理が遅くなる等の影響が出る場合があります。デジカメやスキャナーは1ドットで色や階調を表現しますが、プリンターは複数ドットで色や階調を表現します。例えばインクジェットプリンターはCMYK4色で1ドットを印字するので（4色プリンターの場合）、プリンターの解像度はデジカメやスキャナーの解像度より大きくなります。

印刷する際の画像の解像度は、実際にはプリンター解像度の1/3から1/4程度で十分であり、家庭向けの一般プリンターに出力する場合は、240～300dpi相当で十分であるといわれています。

また、画像の一部をラベルに使用する場合は、「イラストエディター」のトリミング機能で必要な部分のみの画像を取り込むことをおすすめします。

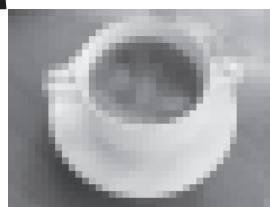
2 解像度と印刷サイズの関係

解像度とは、1インチ（2.54センチメートル）当たりいくつのドット（ピクセル）が入るかという密度の事で、“dpi”や“ppi”で表示します。

例えば、200×200ピクセルのデータがあったとします。このデータを100dpiに設定すると1インチ当たり100個のドットに指定したことになります。つまり、印刷時の大きさは200（ドット）÷100（dpi）=2で、縦横2インチとなります。同じデータを200dpiに設定すると1インチに200個のドットになるので印刷時の大きさは、1インチと小さくなります（ドットサイズが小さくなります）。

もうおわかりかと思いますが、印刷するサイズと解像度が決まれば、自ずと用意すべき画像データの縦横それぞれのドット数も決まってしまう。

印刷サイズ = 画像のピクセル数 ÷ 解像度 (dpi)



同じ画像でも印刷サイズを小さくすると、ドットが小さくなり解像度が高くなります。



※上記の画像は解像度を説明するためのイメージ画像です。

3 最適な解像度は？

IDジェットで利用する画像は、個人画像と背景画像の2種類です。個人画像は作成するカードに貼る画像なので、運転免許証の写真サイズ（縦3センチ×横2.4センチ）程度が多いと思います。

また、背景画像はお作りになるカードの背景なので、カードサイズ（縦6センチ×横9センチ）での利用になります。

つまり、解像度が決定すればお使いになる画像サイズも決定します。

240dpiの場合

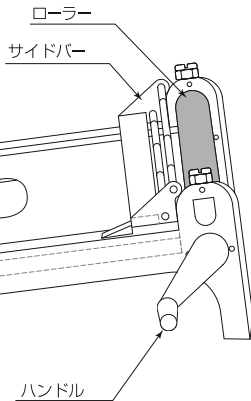
個人画像：283×226ドット
背景画像：567×850ドット

300dpiの場合

個人画像：354×283ドット
背景画像：708×1063ドット

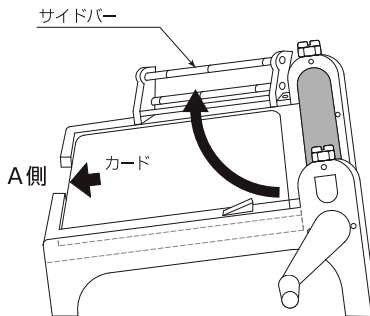
上記のサイズを参考に、お使いの画像を適当なサイズにリサイズされますことをお勧めいたします。

部品名称



① 貼付台にカードを置きます

サイドバーは左側に寄せ、カードを下図のA側矢印方向に押し当てて置いて下さい。

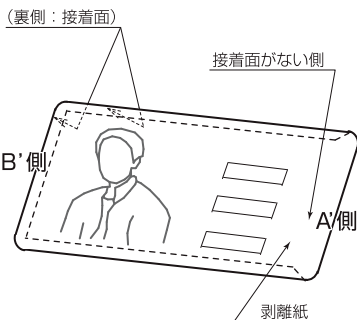


② 印刷シートを剥がします

印刷シートの↖矢印側の裏側より剥がして下さい。



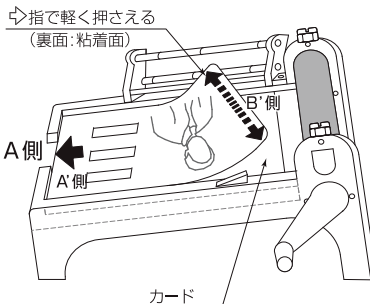
③ 剥がしたシートの詳細



④ 剥がしたシートを貼付けます

抜き取ったシートのA'側を貼付台のA側押し当てながらシートを置いて下さい。この状態でカードと印刷シートの位置にズレが無い事を確認し、シートB'側の粘着面を指で軽く押さえて貼り付け位置を決定します。

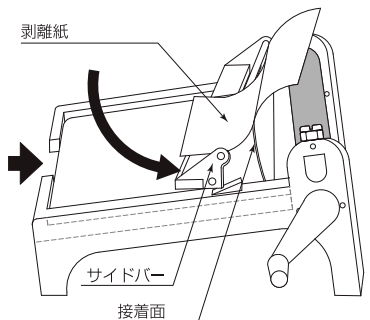
④の詳細は「説明ビデオ」をご覧ください。



⑤ 剥離紙を半分剥がし、サイドバーを右へ寄せロック

A側から剥離紙を半分程度まで剥がします。剥離紙のみをサイドバーの上に乗せる様にしながら、サイドバーを元の位置に戻してロックして下さい。

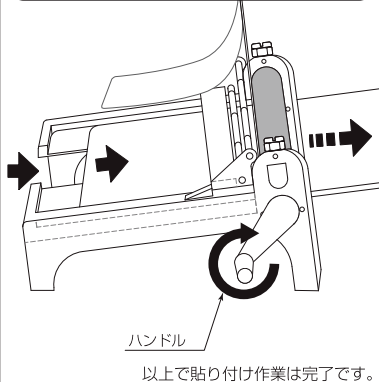
⑤の詳細は「説明ビデオ」をご覧ください。



⑥ ハンドルを回します

カードをローラー方向に押しながらハンドルを回すと印刷シートとカードが接着しながらローラーに吸い込まれ、剥離紙だけが残ります。

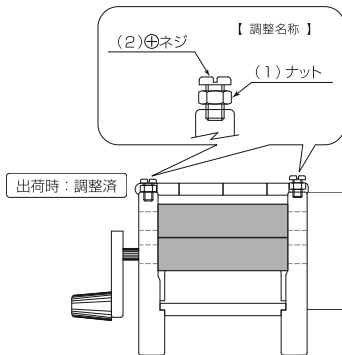
⑥の詳細は「説明ビデオ」をご覧ください。



以上で貼り付け作業は完了です。

⑦ ローラーの圧力調整方法

(1)のナットを緩めてから(2)のネジを締めると上と下のローラーの間隙が狭くなり、カードと印刷シートを接着する圧力が強くなります。その逆に、(2)を緩めると接着する圧力が弱まります。(※ご注意: 調整を行う際は左右が均等の圧力になる様にお願致します。)

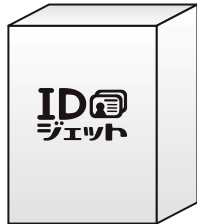


【その他の注意】

- ※ ローラーにホコリ等が付着した場合は、きれいに取り除いた上で貼り付け作業を行って下さい。
- ※ 樹脂・ゴム等が劣化する恐れがありますので、直射日光を避けて保管して下さい。
- ※ ネジを締めすぎたり緩めすぎたりしないで下さい。ローラーがスムーズに動かなくなったり、貼り付けたシートに気泡が入ってしまう恐れがあります。

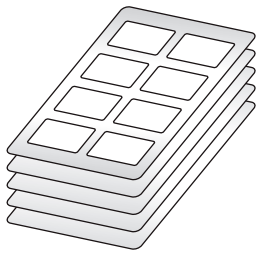
サプライ品のご案内

IDジェットパッケージ【型式:IDJ-A01】



- ◎ソフトウェア CD-ROM
- ◎専用貼付台

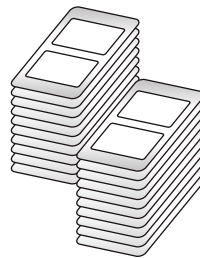
標準A4サイズシートパック【型式:IDJ-B01】



◎8名印刷シート×5枚入

40カード分

標準ハガキサイズシートパック【型式:IDJ-B02】

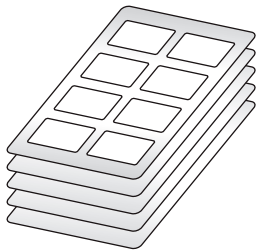


◎2名印刷シート×20枚入

40カード分

※標準シートは時間経過と共に粘着力が強くなります。きれいに剥がす事はできませんので、カードの再利用には向きません。

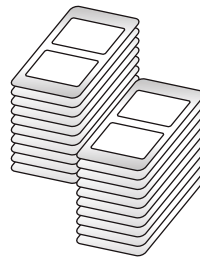
再剥離A4サイズシートパック【型式:IDJ-C01】



◎8名印刷シート×5枚入

40カード分

再剥離ハガキサイズシートパック【型式:IDJ-C02】

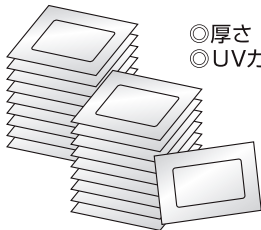


◎2名印刷シート×20枚入

40カード分

※再剥離シートは時間が経過しても後から剥がせるくらいの粘着力を維持します。カードに「のり」を残さず、きれいに剥がせるのでカードの再利用向きです。

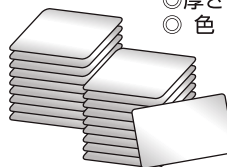
保護シートパック【型式:IDJ-D01】



- ◎厚さ: 0.05mm
- ◎UVカット率: 95%

40カード分

プラスチックカードパック【型式:IDJ-E01】



- ◎厚さ: 0.76mm (JIS規格準拠)
- ◎色: 白無地

40カード分

アップデートのご案内

<http://www.nikken-hw.jp/idjet/>

定期的に上記Webサイトへアクセスし、ソフトウェアのアップデート情報がないかご確認下さい。最新版のアップデートによって、機能の追加や不具合の解消がされる場合があります。

最新版のバージョン情報、アップデート方法などは上記のWebサイトよりご確認下さい。

サポートのご案内

■ 操作などのお問い合わせ

(1) ご不明な点がありましたら、まず本マニュアルとソフトウェア内の説明ムービーをご確認下さい。

(2) 上記でも解決しない場合はメールにてお問い合わせ下さい。

お問合せ受付用メールアドレス : idjet@nikken-hw.jp

※内容によってはご回答に日数を要する場合がありますので、ご了承下さい。

※お問い合わせの際は以下の内容を必ずご明記下さいますようお願い致します。

- お客様名 (会社名、部署名、お名前、ご連絡先)
- 返信先メールアドレス
- 使用環境 (IDジェットのバージョン情報、ご利用OS、画面解像度)

(3) メールでのお問い合わせが困難な場合は以下の電話番号又はFAX番号へ直接お問い合わせ下さい。

株式会社ニッケンハードウェア IDカード事業部

電話番号 : 03-3394-1521 (受付時間 : 土日祝及び弊社休業日を除く 9時~17時)

FAX番号 : 03-3396-4627 (受付時間 : 24時間受付)

※内容によってはご回答に日数を要する場合がありますのでご了承下さい。

※お問い合わせの際は以下の内容を事前にご用意頂きますようお願い致します。

- 使用環境 (IDジェットのバージョン情報、ご利用OS、画面解像度)

開封される前に必ずお読み下さい

注) お客様がCD-ROMの包装を開封された場合は、「使用許諾契約書」にご同意頂いたものとさせていただきます。

ソフトウェア使用許諾契約書

「IDジェット」のご利用者(以下「お客様」といいます。)と株式会社ニッケンハードウェア及び同社の販売店、特約店(以下「弊社」といいます。))は、弊社がお客様に対してご提供するソフトウェア「IDジェット」について、以下の通り合意し、契約(以下「本契約」といいます。))を締結するものとします。本契約内容は「IDジェット」付属の取扱説明書にも記載されておりますので、ご同意頂いた証明として大切に保管してください。

第1条【定義】

本ソフトウェアは、本製品に含まれるコンピュータープログラム、その他のデジタルコンテンツ及び弊社が別途提供することのあるアップデートプログラムや追加のデジタルコンテンツをいい、特段の記載がない限り、弊社が権利者の許諾のもとに提供する第三者の著作物も含まれます。

第2条【著作権の帰属】

本ソフトウェアの所有権、著作権その他の知的財産権及びその利用を許諾する権利は、弊社および株式会社コーパスに帰属します。

第3条【使用権の内容】

1. 弊社は、お客様に対し、本契約の各条項を遵守することを条件に本ソフトウェア及び本ドキュメントを使用することを認めます。
2. お客様は、本ソフトウェアを1台に限りコンピューターにセットアップして使用することにより弊社が提供する各種のサービスを利用することができます。但し、事前に、お客様が本ソフトウェアについて複数のコンピューターに使用する許諾を弊社から受けている場合は、本ソフトウェアの許諾を受けている数に限り使用することができます。
3. お客様は、本ソフトウェアのコピーをバックアップの目的に限定して1つだけ作成することができます。

第4条【設備】

1. お客様は、原則として弊社使用説明書記載の推奨環境のコンピューター、通信ソフト、通信機器等(以下「設備」といいます。)使用するものとします。
2. お客様は、自己の責任及び費用をもって、本ソフトウェアを利用するために必要な設備を備え、本ソフトウェアに支障のないよう稼働させるものとします。

第5条【お客様の義務】

お客様は、本ソフトウェアを使用するについて、以下の行為を行うことができません。

- ① 本ソフトウェア及び本ドキュメントの複製及び改変
- ② 本ソフトウェア及び本ドキュメントの譲渡及び貸与
- ③ 本ソフトウェア及び本ドキュメントの著作権その他の知的財産権を侵害する行為
- ④ 本ソフトウェアを模倣した製品を作る目的で、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、修正その他の試みを行うこと
- ⑤ 本ソフトウェア使用に関連して、弊社及び第三者の財産、プライバシーを侵害する行為
- ⑥ 本ソフトウェア使用に際し、法令並びに本契約に違反する行為

第6条【保証】

弊社は、お客様から本ソフトウェアについて不具合がある旨の通知を受けたときは、お客様と協議のうえ、不具合解消のために物理的に可能な範囲で協力を致します。但し、お客様の設備とソフトウェアの相性によって不具合解消が困難だと弊社が判断する場合はこの限りではありません。

第7条【輸出規制】

お客様は、本ソフトウェアを日本国外へ持ち出し、又は、輸出等の行為をすることはできないものとします。

第8条【協議事項】

本契約に定めのない事項及び本契約の各条項に疑義が生じた場合、お客様と弊社は、信義誠実の原則に従い協議のうえ解決することとします。